

大阪情報コンピュータ専門学校 授業シラバス (2023年度)

専門分野区分	ゲームデザイン	科目名	ゲームプランニングⅡ				科目コード	D0272A2		
配当期	後期	授業実施形態	通常				単位数	4 単位		
担当教員名	坂部 和実	履修グループ	3G(SL)				授業方法	演習		
実務経験の内容	ゲーム会社でのアーケード・コンシューマーゲームの開発経験と、フリーランスとして10年間、コンシューマーゲーム・ソーシャルゲーム等のイラストレーション・デザインを担当した経験を活かし、ゲーム制作に関しての知識・考え方や、実践的な表現力・構成力について講義する。									
学習一般目標	ゲームを制作するには、ユーザーが体験するテーマを考え、遊び方(コンセプト)を決め、それに沿ったゲームとなるよう企画書を準備する必要があります。個人的な趣味や好みに偏りすぎない、顧客目線に立った企画書制作を目指しジャンル・世界観・操作性等、幅広い作風に対応するうえで必要となる知識や技術の修得を目指します。									
授業の概要および学習上の助言	ゲーム制作に必要な基礎知識や企画に必要な要素を理解して企画書・仕様を作成する。デザイン・文章・レイアウトの基礎を知り、それを書面に反映させ、第三者に伝わるよう作成する。ゲーム業界への就職を目指す為の企画作品を目指し、ポートフォリオに載せる作品を制作するうえで、テーマ・コンセプト・センス・技術力を採用側にアピールする為の構成を作成することが出来る。									
教科書および参考書	資料の配布等									
履修に必要な予備知識や技能	プランナーを目指すうえで企画書は必須になります。今の流行や求められるものを認識したうえで、企業研究や情報収集を行っておく必要があります。また、アイデアを人に伝える為の文章能力、デザイン、構成力等も必要となります。									
使用機器										
使用ソフト	フォトショップ・エクセル・パワーポイント									
学習到達目標	学部DP(番号表記)	学生が到達すべき行動目標								
	1	企画書のフォーマットに沿って企画書を作成できる。								
	2	構想した企画を論理的な文章で表現できる。								
	3	プレゼンテーションにおいて、堂々と自分の作品を発表できる。								
	4	第三者に見せることを意識した企画書を作成できる。								
	5	企画内容に個性的なアイデアを付け加えることができる。								
達成度評価	評価方法	試験	小テスト	レポート	成果発表(口頭・実技)	作品	ポートフォリオ	その他	合計	
	学部DP	1.知識・理解					20			20
		2.思考・判断					30			30
		3.態度				10				10
		4.技能・表現				10	20			30
		5.関心・意欲				10				10
総合評価割合				30	70			100		
評価の要点										
評価方法		評価の実施方法と注意点								

試験	
小テスト	
レポート	
成果発表(口頭・実技)	考えた企画のプレゼンテーションでの分かりやすさを評価します。
作品	提出課題作品の完成度(独自性・構成・デザイン・見やすさなど)から総合的に判断します。
ポートフォリオ	
その他	講義の出席率、授業態度、制作意欲などを総合的に評価します。

### 授業明細表

授業回数	学習内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)
第1回	授業概要・進路相談 企画書作成1-① テーマ・コンセプト・ゲーム概要等を決めるアイデア出し	講義・実技・面談	進捗確認
第2回	企画書作成1-② 企画案1を企画書レベルになるよう作成する	講義・実技	進捗確認
第3回	企画書作成1-③ ★企画書完成、プレゼンテーション、講評	発表・講義・実技	進捗確認 作品提出
第4回	企画書作成2-① テーマ・コンセプト・ゲーム概要等を決めるアイデア出し	講義・実技	進捗確認
第5回	企画書作成2-② 企画案2を企画書レベルになるよう作成する	講義・実技	進捗確認
第6回	企画書作成2-③ 企画書完成、プレゼンテーション、講評	講義・実技	進捗確認 作品提出
第7回	企画書作成3-① テーマ・コンセプト・ゲーム概要等を決めるアイデア出し	講義・実技	進捗確認
第8回	企画書作成3-② 企画案3を企画書レベルになるよう作成する	講義・実技	進捗確認
第9回	企画書作成3-③ 企画書完成、プレゼンテーション、講評	発表・講義・実技	進捗確認 作品提出
第10回	企画書作成4-① テーマ・コンセプト・ゲーム概要等を決めるアイデア出し	講義・実技	進捗確認
第11回	企画書作成4-② 企画案1を企画書レベルになるよう作成する	講義・実技	進捗確認
第12回	企画書作成4-③ 企画書完成、プレゼンテーション、講評	講義・実技	進捗確認 作品提出
第13回	後期の振り返り・まとめ	講義	
第14回	課題解決型授業 マネタイズについてのレポート	遠隔授業 実施時期:5期	別途提示
第15回	課題解決型授業 マネタイズを意識した企画書案の作成	遠隔授業 実施時期:7期	別途提示